

# 図書館だより



令和5年10月

NO.6

さいたま市立大宮東中学校図書館



東中発表会でビブリオバトルが行われました。みなさんは、もう、読んでみましたか。秋の夜長にぜひ、一読してみてくださいね。リトルライブラリーで、展示しています。

ビブリオバトルで紹介された本を紹介します！

## ライオンのおやつ 小川糸/ポプラ社

若くして余命を告げられた雫は、残りの日々を瀬戸内の島のホスピスで過ごすことを決めた。穏やかな景色の中、本当にしたかったことを考える雫。ホスピスでは毎週日曜日、入居者がリクエストできる「おやつの時間」があって…。

今年度のチャンプ本！



## この世でいちばん大事な「カネ」の話

西原理恵子/イーストプレス

自分で「カネ」を稼ぐということは、自由を手に入れるということだった。貧しかった子ども時代から、選ばずにこなした仕事、ギャンブルまで、著者の体験から得た「カネ」にまつわる話を語る。

## チーズはどこへ消えた

スペンサー・ジョンソン 門田美鈴訳/扶桑社

「迷路」の中に住み、「チーズ」を探す二人と二匹の物語。時代や状況の急激な変化にいかに対応すべきかといった、人生の様々な局面を象徴している。世界のトップ企業が研修テキストに採用している寓話。

## むかしむかしあるところに、死体がありました

青柳碧人/双葉社

お姫様を鬼から守った一寸法師。打ち出の小槌で大きくなった彼は、ある計画を心に秘めていて…。「一寸法師の不在証明」をはじめ、日本の昔ばなしを、密室などミステリのテーマで読み解く作品集

## 10/27 から 11/9まで 読書週間がはじまります

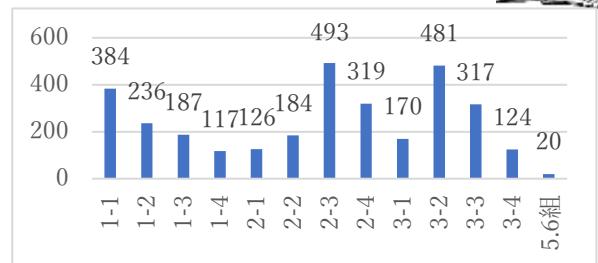
10月27日から11月9日まで読書週間です。

「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」と1947年から開催。秋の深まる季節に本に親しみ、多くの人に読書の楽しさや大切さをしてもらおうと「文化の日」を中心に2週間、全国各地で読書に関するイベントがおこなわれます。

東中図書館では、この期間「読書ビンゴ」を行います。ビンゴが揃ったら景品をプレゼント！貸出し冊数も、1人5冊まで貸出しができます。ぜひ、チャレンジしてください。



## 前期クラス別貸出冊数



前期の総貸出冊数は、3153冊でした！貸出しが多い著者は、汐見夏衛、辻村深月、湊かなえが目立っていました。本校で一番貸出しが多いジャンルは、9類のライトノベルと、推理小説、知識の「ドラえもん探究シリーズ」も人気でした



●「前期図書委員おすすめの本」が 各学年の廊下に展示しています。本選びの参考にしてみてください。

●返却期限が遅れている人が多数います。また水濡れの本が返却されました。資料が濡れてしまったときは司書に連絡してください。決まりを守って利用しましょう。資料はみなさんのものです。大切に扱きましょう。

